

第36回JAFIC 漁業情報研究会

サンマ資源の動向をさぐる

主催：漁業情報サービスセンター

と き：2017年8月25日（金） 14:00～17:10

ところ：漁業情報サービスセンター会議室

プログラム

- 主催者挨拶 本田 修（JAFIC 常務理事） 14:00-14:05
- 趣旨説明：サンマ資源の概要および海洋環境と漁獲の影響（仮題）
谷津明彦（JAFIC 情報企画部） 14:05-14:45
- 話題提供
- 1. 2017年漁期前のサンマの資源量と分布状況について 14:45-15:30
木所英昭・巢山 哲・富士泰期・宮本洋臣（東北区水産研究所）
休憩（15分）
- 2. 最近の東北～道東沖合域の海況経過と予測 15:45-16:10
矢吹 崇（JAFIC 漁海況部）
- 3. 公海を含む本年のサンマの漁況経過と今後の来遊予測 16:10-16:40
渡邊一功（JAFIC 漁海況部）
- 総合討論：サンマ資源の動向をさぐる 16:40-17:10

- 懇親会 会場：サービスセンター会議室（懇親会費 2,000円）

開催趣旨 今年も大型サンマ船の出漁と本格的なサンマシーズンが近づいてきた。近年、外国船によるサンマの漁獲増加が続くと共に、2010年頃からサンマの分布が沖合化し、道東・三陸水域への来遊が遅れる傾向にある。そのような中で、一昨年に北太平洋漁業資源保存条約（NPFC）が発効し、昨年4月には国際資源管理に向けた資源評価がスタートし、その後も我が国を中心に精力的に資源管理にむけた努力がなされている。また、7月末にはサンマ長期漁海況予報が公表される予定である。そこで、本研究会では、最新の調査船調査の概要を紹介すると共に、初漁期の海況と漁況の特徴をとりまとめ、今後のサンマ資源の動向について検討したい。

- 事前にメールまたはファックスで参加申込ください（先着 50名様）。
- 申込先：漁業情報サービスセンター（谷津明彦）

E-mail: sanka@jafic.or.jp Tel:03-5547-6886 Fax:03-5547-6881

漁業情報サービスセンター宛（担当：谷津明彦）

Fax 03-5547-6881

下記のとおり第36回 JAFIC 研究会（サンマ）に参加申込します

研究会・懇親会参加の○×をご記入下さい。

| 氏名 | 所属（団体名・会社名など） | 研究会 | 懇親会 (2,000円) |
|----|---------------|-----|-----------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

その他連絡事項（もしあれば）：